



感謝祭は中止だけど… ～各学年の収穫から～

11/6(金)、3年生の落花生収穫がありました。地域ボランティアの方々に加えて、多くの保護者の方にもご参加いただき、子ども達も目を輝かせながら収穫を楽しんでいました。そのほかにも、5年生の稲刈り(10/28)、2年生のサツマイモ掘り(11/5)、1年生のジャガイモ掘り(11/9)など、各学年の収穫も例年通り進んでいます。今後、4年生の大豆や6年生の小豆なども控えています。「ふるさと学習」も充実です。

落花生：3年生



収穫に当たっては、地域や保護者の方々への感謝、自然の恵みへの感謝などを感じてほしいと願っています。

本来なら感謝祭でその思いを発信できるのですが…。

稲刈り：5年生



朝の一言に元気を！

「おはようございます。」いつものように、朝から元気な明るい声。ところが、その日は、「校長先生、元気ですか。」という励ましの言葉までもらいました。

そんなに疲れた様子だったかな。と思いつくと、そういえば、子ども達に声を掛ける時に、よく、「元気？」と付け加えていることを思い出しました。その子は、いつもの私の言葉を返してくれたんですね。そう思うと、よけいにうれしくなりました。



最近、目を見て会釈をしながら挨拶する子どもが増えました。廊下で、立ち止まって挨拶をすると、きちんと返す子どもも…。

「大溝マナーアップ運動」が、少しずつですが進展しています。

よりよい学校を目指して

学校では、年3回「学校関係者評価委員会」を開き、外部の方々の評価を取り入れ、継続的に改善していくことで、教育活動の充実を図っています。以下はその一部です。

- コロナ禍の中で工夫しながら、できる方法で対話を深めていってほしい。
- 一人一人に対して話し方や聞き方、友達とのつきあい方を学ぶ機会を大切にした指導をお願いしたい。
- 休日後の生活が特に乱れていることに対して、何らかの取組が必要。家庭への更なる働きかけも大切ではないか。
- 保護者との協力体制の構築について、具体的に考えた方がよい。

他にも貴重なご意見をたくさんいただきました。学ぶ力や仲間づくり、健康・体力、家庭との連携など、今後の学校運営に生かして、重点目標「考えや思いを伝え合い、互いを大切にしながら協力し合う子ども」の育成を引き続き目指していきます。